

千葉市男女共同参画情報誌

Mirai

みらい

2024
Summer
Vol.49

Check!

令和6年度 年間スケジュール

特集

ジ
エ
ン
ダ
ー

と

ス
ポ
ー
ツ



25
ANNIVERSARY

千葉市男女共同参画センターは25周年を迎えます。



山口 理恵子 城西大学教授

日本オリンピック委員会(JOC)
アントラージュ専門部会員

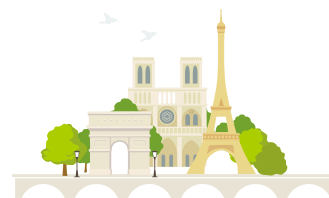
『スポーツとLGBTQ+: シスジェンダー男性優位文化の周縁』晃洋書房 2022年/共著
『第9章「サムライ」とフーさん: 「羽生現象」から見る日本代表の「男らしさ」』
『日本代表論: スポーツのグローバル化とナショナルな身体』せりか書房 2020年/分担執筆



2024パリ大会をどう見るか

スポーツか信仰かを迫るフランス政府

山口 理恵子(城西大学)



新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、「開催すべきではない」との圧倒的な世論を押し切って開催された東京大会。終わってみたら汚職まみれというオチまでついたこの五輪への反省はほとんどないまま、メディアは再び「オリンピックムード」を作り出している。そう、今度はフランスのパリで夏季五輪が開催されるのだ(パラリンピックは8月28日から開催)。

ており、IOCのホームページには#GenderEqualityOlympicsも立ち上がっている。

最近のオリンピックでは、例えば、男女混合種目を増やしたり、(良)いか悪いかは別として「開会式の旗手を男女にするなど」、「ジェンダー平等」を意識した(と)思われる取り組みが目立つ。その一方で、「(シスジェンダー)女性の力テゴリーを守る」という理由で、根拠が不十分なままトランスジェンダー選手を排除する動きも見逃せない。さらに、フランスで開催されるオリンピックを前に考えておかなければならない問題をもう一つ提示しておきたい。

フランスのジェンダー平等への取り組み

フランスといえば、同性・異性を問わず、成人した二人が継続的な共同生活を営むことのできる契約、PACS法が有名である。1999年のこの法律の成立によって、同性カップルも異性カップル同様の権利が認められるようになった。またフランスは、2024年3月に世界で初めて

人工妊娠中絶を女性に「保証された自由」として、憲法に明記することを決めた。アメリカやヨーロッパ各国で、中絶を禁止する動きが高まっている中、フランスは政権が変わっても中絶に関する「女性の権利」を守った国と言えるかもしれない。

このように一見、フランスは女性やセクシュアルマイノリティの人權に関して、先進的で民主主義が進んだ国のように映る。今夏の大会のエンブレムは、聖火、メダルのほか、マリアンヌがモチーフになっており、オリンピックとパラリンピックが初めて同じエンブレムを使用する大会となった。マリアンヌとはフランス共和制の象徴としてしばしば登場する女性像であるが、あえてマリアンヌをエンブレムに使用するフランスの思惑は、次の「スカーフ論争」とも関わる。

「スカーフ論争」

2004年にフランスは、公立学校で女子生徒がスカーフ(ヒジャブ)を着用することを禁止した。2011年にはその範囲を広げ、公共の場で顔を覆うものを着

用することが禁じられた。そして2023年9月24日にフランス政府は、2024年のパリ大会で自国の女性アスリートがヒジャブを着用することを禁止すると発表した。

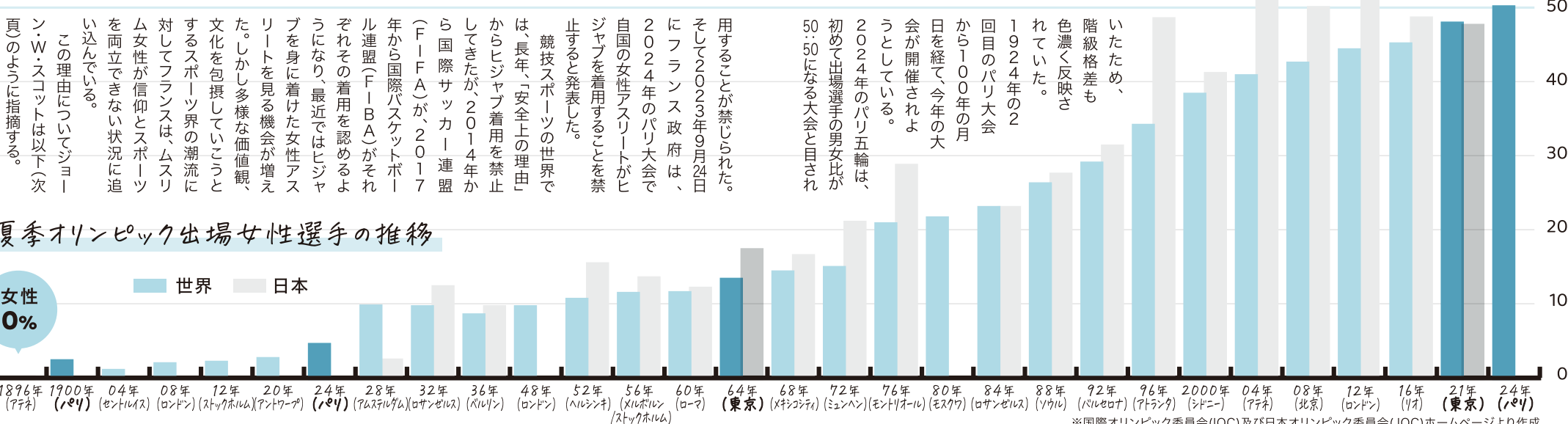
競技スポーツの世界では、長年「安全上の理由」からヒジャブ着用を禁止してきたが、2014年から国際サッカー連盟(FIFA)が、2017年から国際バスケットボール連盟(FIBA)がそれぞれその着用を認めるようになり、最近ではヒジャブを身に着けた女性アスリートを見る機会が増えた。しかし多様な価値観、文化を包摂していくこととするスポーツ界の潮流に対してフランスは、ムスリム女性が信仰とスポーツを両立できない状況に追い込んでいく。

この理由についてジョーン・W・スコットは以下(次頁)のように指摘する。

三度目のパリ大会

「芸術の都」、「花の都」、「ファッションの都」などと称されるフランス・パリ。美術館や芸術作品に溢れ、人気の海外旅行先としても有名なある。パリで開催されるのは、今回の2024年大会で3回目となる。初めてのパリ大会は、1900年に開催された。第1回のアテネ大会(1896年)では女性の参加が禁止されていたため、パリ大会が女性に五輪への門戸を開いた初めての大会となった。出場選手997人中、22人の女子選手が5種目(テニス、セーリング、クロケット、馬術、ゴルフ)に出場した。

女性
50%



夏季オリンピック出場女性選手の推移

女性
0%

世界 日本

もし悩みを抱えていたら 相談してください



千葉県女性のためのつながりサポート事業

困難や不安を抱える女性が社会とのつながりを回復できるよう、
さまざまな相談を受け付けています

連絡先

LINE相談 右の2次元コードを読み取り、
友だち追加をしてください



電話相談 ☎ 0120-860-015 10:00～16:00
TEL:043-254-1788 16:00～22:00

相談時間

月～金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00～22:00

メール相談

mazacom0521@gmail.com

相談対象者

様々な困難や不安を抱える女性

詳細は市ホームページへ [千葉県 つながりサポート事業](#) [検索](#)

千葉県LGBT専門相談

日常生活においてLGBT当事者やその周囲の方(家族・友人・先生・
職場関係の方など)が抱える悩みなどを相談することができます

連絡先

LINE相談 右の2次元コードを読み取り、
友だち追加をしてください



電話相談 TEL:043-245-5440

相談時間

①毎月第1月曜日19:00～22:00 ②毎月第3日曜日10:30～13:30
1回の相談時間は 電話・LINE共に30分以内で
※相談受付は終了時刻の30分前まで お願いします

相談対象者

市内在住・在勤・在学のLGBT当事者やその周囲の方

詳細は市ホームページへ [千葉県 LGBT相談](#) [検索](#)

このページの申込・お問い合わせ

千葉県役所市民局生活文化スポーツ部男女共同参画課

〒260-8722 千葉県中央区千葉港1-1 TEL:043-245-5060 danjo.CIL@city.chiba.lg.jp

(ヴェール)はフランスの慣習と法律に反すると考えられた。なぜならヴェールによって政教分離は侵犯され、二に不可分の国家の市民の中に差異があることが主張されて、平等の保証された共和国に女性の従属化が持ち込まれるからだ。『ヴェールの政治学』(ミナズナ書房、2012年、8頁)つまり、フランスでスカーフ(ヒジャブ)を纏うことは、世俗化した民主主義フランス、あるいは政教分離した近代国家フランスに「たつく者」の象徴とみなされ、その一方で(スカーフ着用に対する)ムスリム女性の自己選択の声は無視されたまま、彼女たちをイスラム社会の家長制の「被害者」にも仕立て上げているという。そうすることで、フランスは「野蛮な」イスラム社会から女性を救う、いわば「女性の人権」を守る民主主義国家フランスとしての体裁を保つことができるのだ。ムスリム女性のスカーフ/ヒジャブ着用を否定する理由と、マリアンヌをフランスの象徴的存在として扱う理由はまさにここにある。



ムスリムの人々をスケープゴート化しながら帝国主義的なまなざしでイスラム社会を眺めるフランス。これはイスラムの社会や人びとの暮らしを知る機会が少ない日本においても、起こり得ることだ。スカーフ/ヒジャブ論争は、世界が注目するパリ大会で再燃すること必至だ。多くのマスコミは、参加選手の男女比が同率になった大会として、「ジェンダー平等」を喧伝するであろう。その中に、ヒジャブに関する報道はどのくらいあるだろうか。パリ大会をどう見るか

Miral Vol.49

BOOK LIST

紹介している本は、情報資料センターで貸出をしています。



歴史を変えた
50人の女性アスリートたち
レイチェル・イグノトフスキー/著
野中モモ/訳 創元社 2019



女性・スポーツ大事典
スタウロウスキー/編著
宮下充正/日本語版監修
井上則子、山田ゆかり/監訳
西村書店 2019



エトセトラ VOL.6
特集 スポーツとジェンダー
井谷聡子/責任編集
エトセトラブックス 2021



スポーツの価値
山口香/著
集英社 2023

令和6年度 千葉市男女共同参画センター 年間スケジュール

☆は共催事業となります。

Mirai

		R6年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7年1月	2月	3月
さんかくカレッジ				6/23(日) ジェンダー意識の アップデート		8/3(土) 男女賃金格差の 見える化と今の課題 8/31(土) ケア労働と ジェンダー平等	9/21(土) 男性の 生きづらさと ジェンダー	10/26(土) 先進事例から学ぶ ジェンダー平等の今	11/24(日) ジェンダー平等実現の ためにできること				
女性活躍推進				6/7(金) 14(金)21(金) 女性のための 起業入門講座	7/12(金) ビジネスで 活用できる ChatGPT講座		9/6(金) 13(金)20(金) 女性のための 就職応援	10/19(土)26(土) 女性リーダーのための キャリア1on1				創業者研修 ☆市産業振興財団	
				女性のための 起業フォローアップⅠ			女性のための 起業フォローアップⅡ						
平等・人権教育推進			5/18(土) しごと応援シリーズⅠ 法律編		7/20(土) しごと応援シリーズⅡ 資料作り編		9/28(土) しごと応援シリーズⅢ タイムマネジメント編						
				6/29(土) DV虐待基礎知識 ☆宮崎公民館	7/27(土) LGBT講座 ☆黒砂公民館 7/30(火) 包括的性教育 ☆南部青少年センター					12/5(木) DV暴力に関する 理解普及促進講座	SOGI講座		
			若者のための デートDV予防講座						若者のための デートDV予防講座	自己防衛講座			
健康・性理解促進						8/29(木) 女性のための 健康セミナー(骨盤底筋)		10/5(土) 女性のための 健康セミナー(骨盤底筋) ☆千城台公民館				2/8(土)22(土) 女性のための 健康セミナー (更年期)	3/8(土) リプロダクティブ・ ヘルス/ライツ
男女共同参画防災啓発							9/14(土) 男女共同参画 防災公開講座 ☆おゆみ野公民館		市防災ライセンス 講座 ☆市防災対策課		1/25(土) 男女共同参画 防災公開講座 ☆長作公民館	女性が力を 発揮するための 防災セミナー	
ワーク・ライフ・バランス支援							9/7(土)14(土) 育休からの復職準備講座 9/28(土) 男性のための両立支援セミナー 9/29(日) パパと遊ぼう ☆轟公民館		11/9(土) 男の家事力アップ ☆土気公民館		1/18(土)2/1(土) 女性のエンパワーメント講座		
												2/16(日) 男の家事力アップ ☆椿森公民館	
男女共同参画理解促進			5/29(水)6/5(水)12(水) アサーティブトレーニング講座							男女共同参画講座 (政治参画)			
				6/30(日) 国参画週間関連事業 浜田敬子さん講演会					11/9(土) 男女共同参画講座(性役割)				
交流・啓発	フォーラム								11/30(土)～12/8(日) ちば男女・みらいフォーラム				
	映像セミナー	○	○	◎特別	○	○	○	○	○	◎特別	○	○	◎特別
情報企画展示		～5/22(水) 理系女子		5/30(木)～7/10(水) 国参画週間関連展示		7/18(木)～9/18(水) 包括的性教育		9/26(木)～11/22(金) 女性に対するあらゆる暴力根絶のために		11/29(金)～2/19(水) 開館25周年記念展示		2/27(木)～ 女性の健康週間関連展示	

相談のご案内

生き方・家族・職場の人間関係など
さまざまな悩みについてお気軽にご
相談下さい。

チャットボット
ご利用ください▶



女性のための
ハーモニー相談

専用ダイヤル 秘密厳守 相談無料

TEL:043-209-8775

※電話相談のあとの来室相談は、予約制となります。

相談時間	曜日	月	火	水	木	金	土	日
10:00~16:00	休館日	●	●	●	●	●	●	●
16:00~20:00	日	●	●	●	●	-	-	-

女性のためのキャリア相談 要予約

毎月第2土曜日に実施しています。

詳しくはHPをご覧ください。

時間:①14:00~ ②15:00~



男性のための電話相談
男性相談

専用ダイヤル 秘密厳守 相談無料

TEL:043-209-8773

【相談時間】金曜日18:30~20:30

【休館日】月曜日、祝日、年末年始

千葉市男女共同参画センター

(指定管理者)公益財団法人千葉市文化振興財団
(ハーモニープラザ管理運営共同事業体構成団体)

〒260-0844

千葉市中央区千葉寺町1208-2

千葉市ハーモニープラザ内

TEL:043-209-8771

FAX:043-209-8776

【開館時間】9:00~21:00

(日曜17:15閉館)

【休館日】月曜日、祝日、年末年始

<https://www.chp.or.jp/danjo/>

千葉県が男女共同参画社会の 形成に関する理念も包含する

「多様性尊重条例」を施行

都道府県の中で唯一男女共同参画条例のない県であつた千葉県は、本年1月1日に「千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」(多様性尊重条例)を施行しました。

この条例のもと、あらゆる施策に男女共同参画の視点が取り入れられることとなります。

多様性尊重条例のポイント

● 基本理念

さまざまな違いを互いに尊重しながら関わり合い、影響を及ぼし合うことは、社会の活力や創造性を高めることにつながる。この考えの下、多様性が尊重され誰もが活躍できる社会を目指すこととしています。

男女共同参画については・・・

「男女のいずれもが、性別を理由とする不利益を受けることなく、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画し、共に活躍している社会」を目指します。

● 県の責務

県行政のあらゆる分野で、基本理念を踏まえた施策を実施するとともに、多様性尊重の意義について普及啓発していくこととしています。

● 県民や事業者の役割

それぞれの立場や特性などに応じて、できる範囲で多様性が尊重され誰もが活躍できる社会づくりに取り組むこととしています。

千葉市では・・・

平成15年に施行した千葉市男女共同参画ハーモニー条例において、「すべての市民が、男女の別なく個人として尊重され、お互いに対等な立場であらゆる分野に参画する機会が確保され、責任を分かちあう男女共同参画社会の実現」を目指し、さまざまな取組が行われています。

私たち一人ひとりが関心を持つことで、さらに男女共同参画をすすめていきましょう。

多様性尊重条例

詳しく知りたい方は、
千葉県HPをご覧ください。



千葉市
男女共同参画
ハーモニー条例



SNSで情報発信中!

公式X

ホームページ

千葉市男女共同参画
センター最新情報を
ご確認ください。

